

寄附金贈呈のため「やまがた気仙沼会」会長が来訪します

- 山形県在住の気仙沼市出身者等で結成された「やまがた気仙沼会」が、「気仙沼市奨学金」として寄附金30万円を贈呈するため、市長を訪問します。
- この寄附金は、同会が令和元年度以来4年ぶりに開催した「第12回東日本大震災復興支援気仙沼さんま祭り in 山形」での募金と出店の売り上げによるものです。
- 寄附金額は、今回分を含めて総額260万円です。
- 市では、これまで贈呈頂いた寄附金について、全額を気仙沼市奨学金の財源として活用しています。
- 来訪日時や来訪者は、下記のとおりです。

【概要】

〔日時〕 令和5年12月4日(月)午後4時30分

〔場所〕 市役所応接室(本庁舎2階)

〔来訪者〕 ・やまがた気仙沼会会長 ^{たけだ みつる} 武田 満 様
・やまがた気仙沼会副会長 ^{くまがい こうじ} 熊谷 功二 様
・第12回気仙沼さんま祭り in 山形実行委員長(やまがた気仙沼会学生部) ^{いこま だいち} 生駒 大地 様
(気仙沼市鹿折出身, 山形大学2年)

- 「第12回東日本大震災復興支援気仙沼さんま祭り in 山形」は、去る10月8日(日)、山形市の山形城跡「霞城公園」において開催されました。
- さんま祭りでは、三陸産さんまの炭火焼き2,011匹が無料提供されたほか、物産市や写真展が催されました。また、震災後に気仙沼に移住した若者を山形に招いて、被災地の現状を語ってもらいました。

※やまがた気仙沼会は、故郷気仙沼の歴史、自然、人を愛し、その素晴らしさを将来に伝えるとともに、東日本大震災の復興を末永く支援するため、山形県内に在住する気仙沼関係者が集まった団体です(HPより)。詳しくは <http://with-kesenuma.net/> をご参照ください。

〔参考〕 これまでいただいた寄附の額

平成25年1月	200,000円
平成25年11月	300,000円
平成26年10月	300,000円
平成27年10月	300,000円
平成28年10月	300,000円
平成29年10月	300,000円
平成30年10月	300,000円
令和元年10月	300,000円

総額230万円を寄附いただいています。